

開講期間	配当年	単位数
後期	1年生以上	2
担当教員		
渡部 明		
時限		
月1		
授業区分		
E・B_情報処理 W_情報とメディア		
履修上の注意事項		
高一種免「情報」：教科に関する科目（必修）		
添付ファイル		

※AL度調査対象外科目

① 授業のねらい・概要	今日の社会では、Facebook、Twitter、LineといったSNSや情報サービスを抜きにして我々の日常生活は語れないほど情報技術が進展し、浸透しており、またコミュニケーション形態も変化している。しかし、その一方で今までの常識を覆すような、さまざまな問題が生起している。今までの常識を吟味しなおす時期にきているのかもしれない。ともあれ、情報化社会における基本的人権であるプライバシー、情報化社会における情報流通の基本ルールである著作権、この二つのテーマが情報倫理の柱である。これを守るためのセキュリティ技術や法制度を学ぶことは重要である。我々にとって、著作権（知的財産）やプライバシーを守る意識（コンプライアンス）が、今ほど求められている時はないことも事実である。この講義では、情報倫理とセキュリティの根本的問題から、具体的な現象まで詳説する。								
② 教育目標とこの授業科目の関係	教育目標の内、特に、[3]「現実的な知識と手法を備え問題解決能力を持った人材を育成する」点で重要な科目に位置づけられ、本学部のディプロマポリシーのすべてに渡って関係する重要な科目である。								
③ 授業の進め方・指示事項	初回のガイダンスで、講義の進め方と評価方法に関して確認をする。担当教員の講義を座学で学ぶことが中心だが、まとめの段階ではグループでディスカッションを行い、その成果を共有化することも行う。								
④ 関連科目・履修しておくべき科目	関連科目：情報系の関連科目の全てが関連する 履修しておくべき科目：特になし								
⑤ 標準的な達成レベルの目安	(i) 高度情報化社会がもつ構造的な意味を踏まえた行動規範を理解する。 (ii) 情報に対する法律や技術、その根底にある倫理観を理解する。								
⑥ 教科書	特に指定せず、レジュメを配布								
⑦ 参考図書・指定図書	情報処理推進機構『IPA 情報セキュリティ教本』 名和小太郎・大谷和子『ITユーザの法律と倫理』								
⑧ 学習の到達目標とその評価の方法	具体的な学習達成目標	試験	レポート小テスト	レポート	発表・実技	論文・作品	ポートフォリオ	その他	合計
	総合評価割合	45		15	40				100
	(i) 著作権（知的財産）	15		5	10				30
	(ii) 個人情報	15		5	10				30
	(iii) セキュリティ	15		5	10				30
	(iv) グループ討議での貢献				10				10
⑨ 担当教員からのメッセージ	この授業では、情報を取り扱う上での「倫理」と「セキュリティ」について学ぶ。難しく考える必要は全く無く、実例を挙げつつ、説明することにより身近な問題としてとらえよう。自分達の考えをしっかりとち、「倫理」と「セキュリティ」について多くの知見を得られるようにしよう。								
⑩ 授業計画と学習課題	回数	授業の内容	持参物		授業外の学習課題(予習復習等)と時間(分)				
	1	ガイダンス？情報倫理とは？セキュリティとは？	ノート		レジュメの内容の理解、ノートの整理と作成 30				
	2	高度情報化社会の構造 コミュニケーションと社会の変化	レジュメ ノート		レジュメの内容の理解、ノートの整理と作成 60				
	3	基本的人権としてのプライバシー 歴史と意義・保護法	レジュメ ノート		レジュメの内容の理解、ノートの整理と作成 60				
	4	ハッカー倫理（1） 情報の共有	レジュメ ノート		レジュメの内容の理解、ノートの整理と作成 60				

	5	ハッカー倫理（２） 社会への影響	レジюме ノート	レジюмеの内容の理解、ノートの整理と作成	60
	6	知的財産についての基礎知識	レジюме ノート	レジюмеの内容の理解、ノートの整理と作成	60
	7	基本的ルールとしての著作権（１） 歴史と意義	レジюме ノート	ノートの整理と作成 レポートの作成	60
	8	基本的ルールとしての著作権（２） 著作権法	レジюме ノート	レジюмеの内容の理解、ノートの整理と作成	60
	9	コピーレフト運動（もう一つの著作権）	レジюме ノート	レジюмеの内容の理解、ノートの整理と作成	60
	10	産業財産権（１） 特許権・実用新案権	レジюме ノート	ノートの整理と作成	60
	11	産業財産権（２） 意匠権・商標権	レジюме ノート	レジюмеの内容の理解、レポートの作成	60
	12	知的財産とビジネス 知的財産の活用	レジюме ノート	レジюмеの内容の理解、ノートの整理と作成	60
	13	セキュリティ問題（１） サーバ攻撃、情報漏洩	レジюме ノート	レジюмеの内容の理解、ノートの整理と作成	60
	14	セキュリティ問題（２） 防御方式	レジюме ノート	ノートの整理と作成	60
	15	セキュリティ問題（３） 暗号革命	レジюме ノート	レジюмеの内容の理解、レポートの作成	90
⑪ 実務家教員担当 科目に関する記載					